

マンション定借、戸建定借の効果について考える

～ 制度がスタートして 33 年。定期借地権の現在と今後の在り方 ～

【オンライン開催】

主 催 定期借地権推進協議会
後 援 一般社団法人 都市農地活用支援センター
株式会社 プレイスメイキング横浜

趣 旨

我が国の不動産を取り巻く環境の変化の中で、近年、定期借地権のニーズが高まりつつあります。

こうした一方で、定期借地権事業を考える際に、わからないことも少なくなく、正しい情報を取得することが難しい状況にあります。そこで、定期借地権創設当初からこの事業に携わっている当協議会委員長の大木氏と明海大学不動産学部の中城教授に、定期借地事業を考えるとときに知っておくべき事項についてそれぞれの観点から情報提供をさせていただきます。

開催日時

2026 年 1 月 23 日（金）12：30～14：30

参加費

無料 どなたでもご参加いただけます。オンライン先着 500 名まで。

お申し込み

ご参加希望の方は、下記 URL もしくは、QR コードよりお申込みください。
https://us06web.zoom.us/webinar/register/WN_JgugIiMBRFWtADvK7w5zqQ

※ WEB サイトにアクセスできない場合は、

- ・氏名
- ・会社（団体）名
- ・所属部署
- ・住所
- ・E-mail
- ・電話番号

を記載の上、下記問い合わせ先宛にご連絡ください。



お問い合わせ

定期借地権推進協議会事務局 事務局：（株）プレイスメイキング横浜（担当：谷口）
E-mail：taniguchi■placemaking.jp（■を@に置き換えてご送信ください）

スケジュール

裏面をご覧ください。

ウェビナー接続開始 12:15 から

12:30~12:35 開会挨拶 定期借地権推進協議会 委員長 大木 祐悟

12:35~13:55 第一部 基調講演 (各40分)

基調講演(1)『マンション定借、戸建定借の期待と効果』

明海大学 不動産学部 教授 中城 康彦氏

【略 歴】 博士(工学)、一級建築士、不動産鑑定士、FRICS(UK)。名古屋工業大学大学院工学研究科修士課程建築学専攻修了後、建築設計事務所、不動産鑑定事務所、米国不動産投資会社を経て、建築設計・不動産鑑定評価・不動産コンサルティング会社を設立し、代表取締役役に就任。2004~2009年ケンブリッジ大学客員研究員。1996年明海大学不動産学部に着任し、2012年 不動産学部長・研究科長を務める。

【主な著書】 『教養としての「不動産」大全』日本実業出版社 2025年3月(単著)、『空き家・空き地を活かす地域再生』<コミュニティ・アセット実践編>ユウブックス 2024年10月(共著)、「賃貸住宅管理業法の制定ーその背景と目指すもの」日本不動産学会誌No.142Vol.36 No.3、「不動産(特に建物)を長持ちさせるために必要なことは何か」日本不動産学会誌No.141Vol.36 No.2、「廃校活用において設定する土地建物の権利とその対価ー公的不動産活用の情報開示に関する研究ー」、2022年度大会(北海道)学術講演梗概集 一般社団法人日本建築学会 2022年9月 pp237-238(共著)、「建物の性能と価格ー耐震改修と建物価格ー」、建築防災 一般財団法人日本建築防災協会 通巻531号 2022年4月 pp22-28(単著)、『暮らしに活かす不動産学』放送大学教育振興会 2022年3月(共著)、「資金の出し手から見た価格ー収益性を前提とした投資判断ー」、建築社会システムパネルディスカッション資料 2021年9月 pp6-11(単著)、「嫌悪感の影響と発生事象への対応ー心理的嫌悪感を伴う既存住宅の流通に関する研究ー」、「定期借地権マンションの管理組合の解体への関与」2020年度大会(北海道)学術講演梗概集 一般社団法人日本建築学会 2020年9月 pp85-86(共著) など多数

基調講演(2)『定期借地権のこれまでと今後の在り方』

定期借地権推進協議会 委員長 大木 祐悟氏

【略 歴】 1983年 早稲田大学商学部卒業。旭化成工業株式会社入社(1993年より同社グループで不動産活用のコンサルティングに従事)。定期借地問題研究会金融小委員(建設省)、良質な宅地の供給に関する検討会(建設省)、マンション建替え研究会(国土交通省)、団地分割マニュアル作成ワーキンググループ(国土交通省)、モンゴル国都市開発能力向上プロジェクト短期専門家、鹿児島市星ヶ峯みなみ台定期借地事業外部コンサルタント、仙台市マンション管理適正化施策検討会等。2013年、共著で不動産学会賞、都市住宅学会賞受賞、2015年共同論説で不動産学会賞受賞他。

【主な著書】 『マンション建替えの法と実務』2005年6月10日 有斐閣(共著)、『マンション建替えー老朽化にどう備えるかー』2012年1月20日 日本評論社(共著)、『定期借地権活用のすすめ』2012年12月24日 プログレス、『マンション再生』2014年1月31日 プログレス、『都市の空閑地と空き家問題を考える』2014年9月30日 プログレス(共著)、『逐条詳解マンション標準管理規約』2017年8月15日 プログレス、『四谷コーポラス』2018年7月10日 鹿島出版会(共著)、『最強マンションの購入術』2018年9月28日 ロギカ書房、『壊さないマンションの未来を考える』2019年6月10日 プログレス(共著)、『マンションの終活を考える』2019年6月10日 プログレス(共著)、『タワーマンションは大丈夫か』2020年4月30日 プログレス(共著)、『SDGsのまちづくり』2020年10月30日 プログレス、『マンション建替えの進め方』2021年10月31日 プログレス(共著)、『等価交換マンションのすすめ方』2022年4月20日 プログレス、『定期借地権の教科書』2022年12月28日 プラチナ出版、『災害が来た どうするマンション』2023年2月1日 ロギカ書房(共著)、『建築の視点で見る 相続と土地分割活用』2024年7月20日 ロギカ書房(共著) 他、論文等多数

13:55~14:00 休憩

14:00~14:30 第二部 パネルディスカッション「定期借地権の今後の在り方を考える」

明海大学 不動産学部 教授 中城 康彦氏
定期借地権推進協議会 委員長 大木 祐悟氏

14:30 終了

講演の演題につきましては変更になる場合があります。